年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科　保健体育　　科目 保健

教　科：　保健体育　　科　目：　保健　　単位数：　１　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ 組～　Ｃ 組

教科担当者：（　ＡＢＣ組：　岩本　）

使用教科書：（新高等保健体育）

教科　保健体育　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目　保健　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	【現代社会と健康】 【知識及び技能】 現代社会と健康について理解を深めることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の考え方や生活習慣病などの予防と回復について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができるようにする。	「日本における健康課題の変遷」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「健康の考え方と成り立ち」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「ヘルスプロモーションと健康に関わる環境づくり」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「健康に関する意志決定・行動選択」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 国民の健康課題や健康の考え方は、国民の健康水準の向上や疾病構造の変化に伴って変わってきていること。また、健康は、様々な要因の影響を受けながら、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。健康の保持増進には、ヘルスプロモーションの考え方を踏まえた個人の適切な意思決定や行動選択及び環境づくりが関わること。それぞれにおいて理解したことを言ったり、書き出したりしている。 【思考力・判断力・表現力等】 健康の考え方について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
		「生活習慣病の予防と回復」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「がんの予防と回復」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「食事と健康」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「身体活動・運動と健康」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「休養・睡眠と健康」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対策が必要であることを理解し、言ったり、書き出したりしている。 【思考力・判断力・表現力等】 健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				

2学期	【現代社会と健康】 【知識及び技能】 現代社会と健康について理解を深めることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の考え方や生活習慣病などの予防と回復について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができるようにする。	「現代における感染症の問題」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「感染症の予防」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「性感染症・エイズとその予防」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。その予防には、個人の取り組み及び社会的な対策を行う必要があることを理解し、言ったり、書き出したりしている。 【思考力・判断力・表現力等】 現代の感染症とその予防について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の感染症とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
		「喫煙と健康」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「飲酒と健康」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「薬物乱用と健康」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 喫煙と飲酒は、生活習慣病などの要因になること。また、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。 それらの対策には、個人や社会環境への対策が必要であることを理解し、言ったり、書き出したりしている。 【思考力・判断力・表現力等】 喫煙、飲酒、薬物乱用について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 喫煙、飲酒、薬物乱用について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
		「精神疾患の特徴」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等 「精神疾患への対応」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 精神疾患の予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践するとともに、心身の不調に気付くことが重要であること。また、疾病の早期発見及び社会的な対策が必要であることを理解し、言ったり、書き出したりしている。 【思考力・判断力・表現力等】 精神疾患の予防と回復について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 精神疾患の予防と回復について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				

３学期	【安全な社会生活】 【知識及び技能】 安全な社会生活について理解を深めるとともに、応急手当を適切にできるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現することができるようにする。。 【学びに向かう力、人間性等】 安全な社会づくりや応急手当について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができるようにする。	「事故の現状と発生要因」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 安全な社会づくりには、環境の整備とそれに応じた個人の取り組みが必要であること。また、交通事故を防止するには、車両の特性の理解、安全な運転や歩行など適切な行動、自他の生命を尊重する態度、交通環境の整備が関わること。交通事故には補償をはじめとした責任が生じること。それぞれにおいて理解したことを言ったり、書き出したりしている。 【思考力・判断力・表現力等】 安全な社会づくりについて、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	7
		「交通事故防止の取り組み」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等					
		「安全な社会の形成」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等					
		「応急手当の意義と救急医療体制」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を軽減できること。応急手当には、正しい手順や方法があること。また、応急手当は、傷害や疾病によって身体が時間の経過とともに損なわれていく場合があることから、速やかに行う必要があること。それぞれにおいて理解したことを言ったり、書き出したりしている。また、心肺蘇生法などの応急手当を適切に行う技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 応急手当について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 応急手当について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
		「日常的な応急手当」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等					
		「心肺蘇生法」 ・教材＝教科書、配布プリント ・一人１台端末の活用　等					合計 35